

# JA みねのぶ



稼働中の大豆乾燥調製貯蔵施設  
(令和元年11月19日／美唄市峰延町峰樺3区)

■発行日/令和元年12月1日/No.1412号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社



## JA青年部が 青年大会開催する

11月1日、当JA青年部がJA三階会議室で本年度の青年大会を開催しました。青年大会は青年部の1年間の成果を報告する場で、多くの盟友が出席しました。

今年の営農試験研究テーマは「粘土地でのきたほなみの播種量の違いによる収量・品質調査について」で、1年間の試験結果を発表しました。この試験結果を今後に役立てて営農に取り組むことになります。

続いて、当JAの奥山職員が水稻20日苗生育確認試験結果を発表した後、稲作・麦作・ハーブ米の



営農試験研究発表の様子

成績優秀者の表彰が行われました。稲作の部優秀賞に吉村惇さん、麦作の部優秀賞に安藤裕二さん、ハーブ米の部優秀賞に小川浩之さんが選ばれました。

その後、青年部によって作成された1分間CMとJA青年組織活動発表が行われました。

最後に、空知農業改良普及センターの二俣地域第2係長が講師となり「緑肥たい肥を使った土づくりについて」の講習会が実施され、盟友からは積極的な質問が出て有意義なものとなりました。

## 第3回監事監査終わる

本年10月末日を基準日とする第3回監事監査が11月13日から15日までの日程で、高田代表監事以下3名の監事により執行されました。本年度事業の第3四半期における事業進捗状況及び会計処理等について精力的に監査を行い、最終日に常勤理事、各課長に対して監査講評が行われました。

## 第10回（11月定例）

### 理事会の開催について

11月25日開催の第10回（11月定例）理事会において次の事項が決定されました。

## ◇付議事項◇

1. 理事に対する平成31年度クミカン取引の貸越極度額等の変更について
2. 営農計画書審査方針及び基準の設定について
3. 令和2年度役員報酬の諮問について

## 新年常会は 1月6日(月)に開催

令和2年1月の新年常会は  
6日(月)午前10時から  
JA三階会議室で開催いたします。

JA役員、農事組合長、  
青年部長、女性部長、農民  
協役員の皆さまは定刻ま  
でにご参集願います。

(総務課)

## おくやみ申し上げます

簡原 孝吉さん

(92歳) 11月17日

美唄市光珠内町2区

中川 ユミ子さん

(90歳) 11月20日

美唄市光珠内町北

## 仁義礼智のみがき方

ある門人に、居眠りの癖があった。翁は言われた。人の本性は仁義礼智で、下愚の者でもこの本性がない事はないと言われている。だからそなた

## 一報徳一

のような者でも必ずこの本性があるのだから、智もないはずはない。

それが無知なのは磨かないためだ。だからまず、道理の片隅でもわきまえたい、覚えたいと願う心を起こすがよい。これを、願いを立てるという。この願いが立ったならば、人の話を聞いて居眠りはできないはずだ。さてこの仁義礼智を家にたとえれば、仁は棟、義は梁だ。礼は柱で、智は土台だ。だから家の講釈をするには、棟・梁・柱・土台といつてもよいが、家を作るにはまず土台を据え、柱を立て、梁を組んで、それから棟を上げる。その様に、講釈だけするには仁・義・礼・智といつてもよいが、実行するには智・礼・義・仁という順序で、まず智を磨き、礼を行い、義を踏み、仁に進がよい。それゆえ大学（第一章）では、智をいたすのを初歩としている。瓦というものは、磨いても玉にはならぬ。けれども幾分光を生じて、なめらかなにはなる。これが学びの徳なのだ。また、無智のものはよく心掛けて、馬鹿な事をしないようにするがよい。生まれつきの馬鹿であつても、馬鹿な事をしなければ、馬鹿ではない。智者であっても、馬鹿な事をすれば、馬鹿になるのだ。

(夜一三四)



# 生産組織「カラフル」が コープさっぽろLUCY店に出店

10月26日(土)と27日(日)の両日、当J Aの生産組織「カラフル」(吉田 彰会長)のメンバー6名がコープさっぽろLUCY店(札幌市白石区栄通り)の「大豊稷祭」に出店し、野菜の直接販売を行いました。

この催事は毎年この時期に催されていて、立体駐車場の一階が全面解放され、菓子メーカー、食品メーカー等も参加した大きなイベントです。

峰延朝取り野菜生産者の会(高



今回の目玉商品のキャベツ、白菜ともに完売しました



お客さまと直接お話しが出来る場でもあります

坂文子会長)のメンバーが生産した朝取り野菜がコープさっぽろの各店舗のご近所野菜コーナーに毎日納品され、またカラフルのメンバーが生産したレタスやトウモロコシ、白菜、キャベツ等もコープさっぽろ各店舗の青果コーナーに陳列されていて、J A みねのぶでは毎年このイベントに参加しています。

当J Aの販売ブースでは、当日の朝に収穫された白菜、キャベツ、大根、トマト、なす等のほか、秋の味覚の南瓜が数多く並び、来店者の皆さんと対面で会話を

しながら販売を行いました。

2日間の目玉商品だった白菜、キャベツ、ネット入り玉葱は全て完売。漬物用トマト、ケール等の珍しい野菜やラグビーボールのような形の南瓜「ロロン」、ハロウィン南瓜等が並び子供達の間も楽しませていました。



カラフルのメンバーが直接販売

## 食育 峰延小・南美唄小が合同で 脱穀作業体験を行う

10月29日、峰延小学校と南美唄小学校が合同で脱穀作業体験を行いました。脱穀体験はJ A 青年部(部長 伊藤克哉)が中心となって

取り組んでいる食育事業で、両校の児童が5月27日に田植え体験、9月17日に稲刈り・はぎ掛け作業体験を実施し、はぎ掛けしてあつた稲を脱穀しました。

参加したのは、両校の5年生の児童15名で、指導役はJ A 青年部員6名、峰樺3区にある農産物検査場所の屋根のかかった検査棟で行われました。

作業開始に先立って、伊藤部長は「皆さんが、5月に田植え、10月に稲刈り・はぎ掛けした米の最終段階の脱穀です。作物を作る大変さと収穫の喜びを体験し、食の



足踏み式脱穀機で脱穀する児童



大切さを学んでもらえたと思います。」と述べました。

脱穀に使う農機具は、「千歯こき」「足踏み式脱穀機」「電動のミニ脱穀機」の3種類、風で穀類を精選する唐箕（とうみ）、電動の粳摺り機（ミニダップ）が用意され、最初に青年部伊藤部長からそれぞれの機能、使い方、使用の注意点が説明されました。

3種類の脱穀機は全児童が作業を体験し、最後に脱穀で稲束から落ちた稲わら等の混じった粳を唐箕で稲わら等を分別し、粳すり機で粳殻と玄米に分ける様子を見学



力が必要な千歯こき

しました。

脱穀後の稲わら等の混じった粳、唐箕掛けした粳、粳摺りした玄米を伊藤部長が児童に見せてその違いを説明していました。

3種類の脱穀機を全員一通り体験した後は各自が気に入った機械を繰り返し体験していました。

最後に、生徒の代表が青年部の皆さんにお礼と作業体験の感想を述べ、「昔の機械の千歯こきは力が必要で大変でした。現代の機械はモーターで動き楽でしたが、一番楽しかったのは足踏み式脱穀機でした。」等と述べていました。



粳摺りした米粒を観察



参加した小学生と青年部の皆さん



粳摺りした米粒を観察

## 女性部が秋期親睦会を行う

10月31日、女性部（吉村俊子部長）が秋期親睦会を行いました。今回訪れたのは小樽市内にある『クラフトショップれん』でステンドグラスを使ったフォトフレーム製作を楽しみました。

「初めてのステンドクラフトでした。なかなか思うようにできなかったです。」「配色を考え、プレートを切って貼り、難しかった。」



参加した女性部の皆さん





ステンドグラスを使ったフォトフレーム製作

たですが、とても楽しかったです。」「など、参加した部員の皆さんは芸術の秋を満喫していました。その後は小樽運河沿いにあるレストランシズルでランチを囲んで親睦を深めました。

「料理の品数もあり、味付も美味しく食べ過ぎました。」「良かったですね。来年もここが良いです。」「いろいろなボリュームがあつて美味しかった。時間の余裕があり、お話しながらゆつくりしました。」「と食欲の秋も楽し



完成したフォトフレーム

ました。

その後は、田中酒造の「亀甲蔵」という小樽の歴史的建造物に指定されている工場を訪れました。「お酒が飲めないのが困りましたが、試飲の甘酒が美味しかったです。」「お土産は定番のおまんじゅうに身も心もリフレッシュできました。」「と女性が大好きな買物もみんなで楽しみました。

バスの中ではワイワイと絶えず賑やか。楽しい親睦会でした。

### J A 駐車場の夜間・早朝の駐車厳禁

当JAをご利用いただくお客さまの駐車場は、本部ビル裏と横（旧まる川食堂等跡地）、JR峰延駅周辺、営農事務所前などにありますが、冬期間はこれらの駐車場の除排雪作業を行っています。

除排雪作業は当JAが委託した業者が行っていて、除排雪作業はJAの営業時間外に行うため、JAの営業時間終了後から翌日朝8時頃までの時間帯に駐車をされますと除排雪作業の支障となりますので、この時間帯の駐車は厳禁といたします。

何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

（総務課）

### 令和2年のカレンダー・手帳進呈

JA峰延では、組合員の皆さまに進呈する令和2年のカレンダーとポケット手帳の配付を農事組合長さんをお願いしています。各農事組合長さんには組合員宅1戸に各1冊ずつの配付をお願いしていますので、この時は1戸で2人以上組合員にご加入いただいている方全員には行き渡りません。

当初の農事組合長さんの配付で行き渡らない方で、カレンダー、ポケット手帳をご希望の方は誠に恐れ入りますが、当JA二階事務所までお越しいただき職員にお申し付け下さいますようお願いいたします。

なお、用意した数量には限りがありますのでお早めに受け取られますようお願いいたします。

（総務課）

年月日		業務部門 本部事務所(ビル2階) 営農課 農事課 営農課 営農課	金融店舗 (ビル1階)	ATM (現金自動預払機)	生活店舗 (ビル1階)	峰延給油所
令和元年12月	27日(金)	9:00~17:00	窓口 9:00~16:00 為替 9:00~15:00	8:30~18:30	9:00~18:30 *27日~31日まで30分早く閉店	8:00~19:00
	28日(土)	休業	休業	〃	〃	〃
	29日(日)	〃	〃	〃	〃	8:00~18:00
	30日(月)	9:00~17:00	窓口 9:00~16:00 為替 9:00~15:00	〃	〃	8:00~19:00
	31日(火)	休業	休業	休業	9:00~16:00 *31日は16時で閉店	8:00~13:00 *31日は13時で閉店
令和2年1月	1日(水・祝)	〃	〃	〃	休業	休業
	2日(木)	〃	〃	〃	〃	〃
	3日(金)	〃	〃	〃	〃	〃
	4日(土)	〃	〃	〃	〃	〃
	5日(日)	〃	〃	9:00~18:30	10:00~15:00(初売り) *営業時間変更	8:00~18:00 (初売り)
	6日(月)	9:00~17:00 (新年常会10:00~)	窓口 9:00~16:00 為替 9:00~15:00	〃	9:30~17:00 *営業時間変更	8:00~19:00
	7日(火)	9:00~17:00	〃	〃	9:30~18:30	〃

年末年始の  
営業時間のお知らせ

当JAの年末・年始の営業時間をお知らせします。

皆さまのご利用をお待ち申し上げます。



### 農業経営者税務研修会を開催

11月11日、JA三階会議室で農業経営者税務研修会を開催しました。

令和元年10月からの税制改正に伴う留意点等の農業経営者に必要な知識を身に付けてもらおうと開催しました。また、近年注目されているGAPに関する研修も行いました。

講師は㈱オーレンス総合経営札幌支社（本社中標津町）の社員の方々と、税制改正の中でも農業経営者の皆さんに影響度が高い内容とGAPの取り組みの意義や方法について研修が行われました。参加した組合員の皆様は17名で、2時間の研修を真剣に受講していました。

### 本年産大豆の初検査行われる

11月19日、本年産大豆の初検査が行われました。

19日は本年から稼働の大豆乾燥調製貯蔵施設で乾燥調製を終えた製品の抽出品を農産物検査場所（美唄市峰延町峰樺3区）に持ち込み、農産物検査資格を有する職員3名が検査に当たりました。受

検品は「とよまさり・大粒」、受検数は30kg紙袋7019袋と多めで、紙袋に押す等級印等は4人で当たりました。



### 婚活イベントが実を結ぶ

11月16日、札幌市内のホテルで星野功平さん（岩峰）の結婚式が盛大に開催されました。星野さんは、平成27年に開催された記念すべき第1回目のJA主催の婚活イベントに参加し、その後交際を続け、この度ゴールインとなりました。二人は式の最中、親戚や友達、仕事仲間の写真撮影に応じて、そ

の様子は「幸せ」が滲み出ていました。今後、お二人が幸せな家庭を築いていただくことをお祈り致します。



星野さん夫妻

### 農協職員認定試験に合格

JA北海道中央会が令和元年度農協職員資格認定試験（基本資格）初級の合格者を発表しました。当JAの合格者は次のとおりです。合格おめでとうございます。

#### ◇初級（3人）

- ・吉田桃花（金融課）
- ・上田駿樹（販売企画課）
- ・影山桃花（営農販売課）

### 米の作況指数、全国99「平年並み」、北海道104「やや良」（10月15日現在）

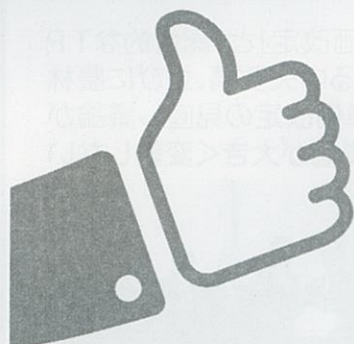
農林水産省が10月31日に発表した10月15日現在の本年産米の作況指数は、全国が99「平年並み」、北海道は104「やや良」と発表しました。全国の作況指数99は、9月の台風や天候不順のほか、病害虫の被害も出て、九州が87、四国が94など西日本を中心に「不良」となったことによります。

北海道農政事務所によると、道産米は5月下旬から7月中旬にかけて概ね天候に恵まれたことで穂数が「多い」となったが、9月後半は気温、日照時間がいずれも平年を下回ったため、粒の成熟が進まず、大粒のものが平年より少ないとみられます。

地域別ではオホーツク・十勝、留萌、日高で106以上の「良」、北空知、南空知など7地域で「やや良」か「平年並み」、最も低くなつたのは檜山の98「やや不良」でした。

全国の作況指数で100を上回った地域は北海道104以外に東北104と北陸101で、それ以外は100を下回りました。





事故で新車が大破してしまったとき  
買い替えて新車にまた乗りたい！

そんなときは…

## 車両新価保障特約

車両新価保障特約は自動車事故によってお車が修理不能となるなど損害を受けた場合に、車両共済金額ではなく、新車価格相当額を保障します。

例えば

● 車両共済金額：170万円

● 新車価格相当額：300万円のご契約で事故があり、お車が修理不能となったとき

いままでは

特約を付加していれば

車両保障から170万円を受け取れます。

でも、同等クラスの新車へ買い替える場合、不足金額が…。

車両  
共済金額  
170万円



新車購入  
不足金額  
130万円

300万円を受け取れます!!

同等クラスの  
新車への  
買い替えが  
できます!!



保障のイメージ

車両新価保障特約で新車価格との差額を保障



ご契約のお車の車両共済金額と新車価格相当額に差がない場合、お車の損害が全損となった場合に保障される額は同額となりますが、車両新価保障特約ではお車に所定の著しい損傷が生じ修理費が新車価格相当額の50%以上となった場合も全損となるため、手厚い保障をうけることができます。

### 特約のポイント

#### ①こんな時にお支払いします！

以下の所定の全損時にお支払いします。

●修理不能となった場合 ●修理費が共済価額<sup>(注1)</sup>以上になった場合

●修理費が新車価格相当額の50%以上になった場合<sup>(注2)</sup>

(注1)ご契約のお車の価額として共済契約の締結時に協定した時価額をいいます。

(注2)ご契約のお車の内外装・外板部品以外の部分に著しい損傷が生じた場合に限りです。

#### 特約を付加いただける条件

以下のいずれかを満たす場合など特約の付加には所定の条件があります。

●共済期間の末日が、ご契約のお車の初度登録(検査)の翌月から61か月以内であること

●共済価額が新車価格相当額の50%以上に相当する額であること

#### ②臨時費用がパワーアップ

上記お支払例の場合にお支払いする臨時費用もパワーアップします。

いままで	特約を付加していれば
17万円 <sup>(※1)</sup>	30万円 <sup>(※2)</sup>

(※1)車両保障の臨時費用は、ご契約のお車が所定の全損<sup>(注)</sup>となった場合に車両共済金額の10%(20万円限度)をお支払いします。

(注)車両保障における全損とは、お車が修理不能となった場合または修理費が共済価額以上の場合をいいます。

(※2)車両新価保障特約を適用して共済金をお支払いする場合は、車両保障の臨時費用の支払内容を新車価格相当額の10%(30万円を限度)に変更してお支払いします。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせは

J A みねのぶ 金融課(共済)

TEL (0126) 67-2113

※令和2年1月1日以降始期日の契約が対象となります。



## JAグループ通信 41

## JA北海道中央会



JAグループ北海道は11月14日に東京都にて、「経営所得安定対策の単価改定」と「総合的なTPP等関連政策大綱の見直し」に向け、道内与党国会議員や農林幹部に対する中央要請、並びに農林水産省と意見交換を実施しました。経営所得安定対策では3年に一度の単価改定の見直し議論が行われていることから、輪作バランスや畑作経営に対する影響を考慮し、単価が大きく変動しない単価設定とすることや、各作物の生産振興対策などを求めました。TPP等関連政策大綱の改訂にあたっては、相次ぐ大型貿易協定の発行による、中長期的な北海道農業に与える影響が大きいと、各作物別の需給調整・価格安定対策の充実強化、生産基盤の強化に向けた対策を求めました。

今後も、北海道の農家、組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。



## JA北海道信連



収穫体験や調理体験等の独自イベント、「旬食力レッジ」は今年で4年目となり、今回は一般の女性の方々を対象に、8月、江別市で開催しました。また、全道各JAの協力を受け、今年度から新たに「親子で学ぼう! あぐりキッチン教室」を、全道各地で延べ25回開催しました。これらの食農教育活動を通じて、食や農に対する関心を高め、JA・JAバンクのサポーターを育てる取り組みを行っています。



## JA共済連北海道



JA共済連北海道は、「2019年度JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」の表彰式を10月26日(土)にANAクラウンプラザホテル札幌にて開催しました。46回目を迎える同コンクールは、全道より3,296点の応募をいただき、その中から金賞9作品が選出され受賞されたみなさんが表彰されました。

今回受賞された作品は、さっぽろ雪まつり会場・道庁ホールでの展示等が予定されております。



## ホクレン



ホクレンと北海道米販売拡大委員会は10月17日、北海道産の2019年新米発表会を東京都内で開きました。発表会には鈴木直道・北海道知事とCMキャラクターを務めるタレントのマツコ・デラックスさんらが出席しました。ホクレン内田和幸会長より「今年は、ご満足いただけるおいしい北海道米をお届けできます」とアピールし、マツコさんはステージ上で新米を試食し、「実は一番好きなのがこの『ふっくらんこ』」と楽しいトークで盛り上がりしました。



## JA北海道厚生連



10月23日(水)ホテルポールスター札幌において、令和元年度北海道福祉のまちづくり賞の表彰式が行われ、JA北海道厚生連特別養護老人ホーム摩周が公共的施設部門の「北海道福祉まちづくり賞」を受賞しました。この賞は福祉的配慮に優れた公共的施設等におくられるもので、福祉・建築・市民活動等の有識者で構成する会にて審査が行われ表彰が行われました。この賞を機に施設としての充実だけでなく、入居者の皆さんの生活の充実に向けて更なる向上を目指したいと思います。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。  
各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>